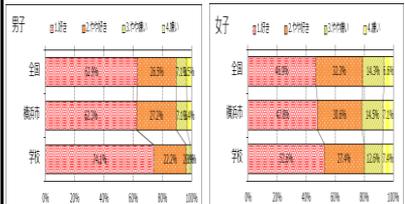


健やかな体の育成プラン

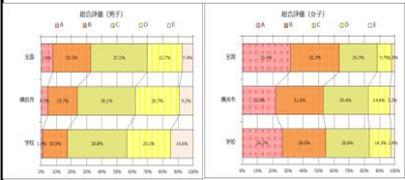
重点取組分野	具体的取組
健やかな体	①新体カテストの結果をもとに、一人ひとりが自分の体力をしり、体力向上に向けての目標を定め実践する。②食育「喫煙防止」「薬乱防止」などについての学習を実施し健全な体の育成を目指す。③SC等との連携のもとカウンセリングを充実させ心の健康を維持、向上させる。
担当 保健安全指導部	

健やかな体に関わる本校の状況

(1) 健やかな体に関わる児童生徒の実態
 ・運動部に所属している生徒、地域のスポーツクラブに所属している生徒が全体の7割を超えるなど、授業以外で運動に親しむ生徒が多い。
 ・運動が好きと回答した生徒が全国・横浜平均と比較して多い。



*体カテストの結果より、全学年の生徒数が全国平均を下回っている。



<南中生 体力健康アップ運動>
 体カテストの結果をもとに、自分の体力向上を目指した目標をたてて、参時間の授業前に、自分に合った運動に取り組む。

今年度の目標

- ・運動の実践を通して生徒一人ひとりが責任ある行動が取れ、集団として協力できる態度を養う。
- ・生涯にわたり健康の保持増進を努めると共に安全にまた合理的に運動を実践できるようにする。
- ・自ら考え、思考・判断して進んで運動に取り組む姿勢を養う。

目標を実現するための具体的行動プラン

- ・保健分野の授業では、救命救急をはじめとする実習に取り組むことで、自分の健康を保持増進するために必要な知識を身に付け、実生活に活かしていくことができるようにする。
- ・体育分野の授業では、各単元ごとに学習カードを取り入れ、自分の能力から課題解決の力を養う。また、単元に合わせてドリル運動として体力を高める運動を取り入れる。

上半期

- ・体育の授業を通して自己の役割を果たし、率先して取り組む姿勢を身に付け、球技大会等で身に着けた成果を発揮することができるようにする。

- ・学校保健委員会では、生徒の健康に関するアンケート調査を行い、まとめて発表をすることで、生徒一人ひとりが自分の健康に関心をもちよりよい生活をおくることができるようにする。

下半期